

普天間かおりが唄う、  
「アインサクメ」の正統派の  
沖縄民謡に  
オリジナルアレンジ。

二重と唄と共に太鼓がなりびびく  
琉神の勇壮な鮮やかなエッセンス。



# 沖縄から吹く風

— 美ら島の音楽と舞踊で綴る歴史と伝統 —

## 普天間かおり & 琉神

琉球伝統歌舞集団

りゅうじん



音楽の島、  
沖縄の風を唄う。

【出演】  
普天間かおり(歌)  
琉球伝統歌舞集団「琉神」

2014年 5月31日[土] 3:00pm開演 (2:30pm開場)  
5,000円(全席指定・税込)

兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール  
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口南側/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00am-5:00pm月曜休 ※祝日の場合翌日) ※プレイガイドでのお取り扱いには対応していません。 ※プレイガイドにお取り寄せください。

一般発売	●芸術文化センター <a href="http://www.gcenter-hyogo.jp">http://www.gcenter-hyogo.jp</a>	●芸術文化センターチケットオフィス <a href="http://www.gcenter-hyogo.jp">http://www.gcenter-hyogo.jp</a>	●芸術文化センター会員先行予約受付開始 12月14日
12/15	●イープラス <a href="http://eplus.jp">http://eplus.jp</a>	●チケットぴあ <a href="http://pia.jp/t/">http://pia.jp/t/</a>	●チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 212-086]
	●ローンチケット <a href="http://l-tike.com">http://l-tike.com</a>	●ローンチケット <a href="http://l-tike.com">http://l-tike.com</a>	●ローンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) 0570-084-005 [Lコード: 54268]

※後入れ、芸術文化センター2階総合カウンター [12月17日(火)より※祝祭日がある場合のみ]、ローソン、サンクス、ファミリーマート、セブンイレブン、サークルK  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。 主催/兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



# 沖縄から吹く風 普天間かおり & 琉神

— 美ら島の音楽と舞踊で綴る歴史と伝統 —

日本の南にある美しい島、沖縄。

豊かな自然と独自の文化に育まれた沖縄の音楽には、初めて聞いた人もどこか懐かしさを感じ、心を癒され、多くの人々を魅了する不思議な力があります。2014年、世界音楽図鑑シリーズ第1弾は日本からスタート！ 沖縄音楽の魅力にどっぷりと触れていただきましょう！

琉球王朝の出自を持つシンガー・ソング・ライター、普天間かおりによる「ていんさぐぬ花」などの沖縄民謡に、温かな世界観の歌詞が心に染みるオリジナル曲。唄三線に琉球舞踊、そして沖縄の民族芸能の“エイサー”を独自の解釈を加え舞台芸術まで高めた、琉球歌舞集団「琉神」による鮮やかで迫力のあるパフォーマンス。最後は会場が一体になる事間違いなし！

沖縄が誇る文化、音楽はおもてなしの心。唄三線と踊りにのせて、沖縄の風と“ちむくくる”を肌で感じてください！

(※“ちむくくる”…ちむは「肝」、こころは「心」。沖縄の言葉で“真心”の意味を表します)



## 普天間かおり Kaori Futenma

沖縄県出身のシンガー・ソング・ライター。琉球王朝の流に生まれる。幼少の頃より歌い始め、小学生の頃には既に地元で音楽活動を開始。2002年、シングル「髪なんか切ったりしない」でメジャーデビュー。その雄大にして繊細な歌唱力で、自身のルーツとなる沖縄音楽に独自の解釈を加え歌い継ぐスタイルや、平和・家族などに視点を置いて人を見つめる温かな楽曲の世界観が支持されている。ラジオ福島「かつとワイド〜けんじとかおりのふれんどラジオ〜」(毎週金曜日13時~15時放送)のパーソナリティとしても活躍中。3月11日、ラジオ福島での生放送中に東北地方太平洋沖地震に遭う。その後、「Smile Again 0311」支援プロジェクトを立ち上げ、避難所でのライブやチャリティーコンサートの開催、震災後に書き下ろした楽曲「Smile Again」を音楽配信し、その収益の中から義援金へ寄付したりと精神的に支援活動を始める。また、本の街 神保町の有志の方々と協力し、福島県の子どもたちへ本を贈る「スマイル文庫」の活動も開始。子どもたちのもとへ自ら出向き、絵本の読み聞かせや歌を届けている。この「スマイル文庫」の活動では、音楽の枠を超え様々な分野の方々とのつながりを持ちながら、その支援の輪を広げている。



## 琉球伝統歌舞集団「琉神」 Ryujin

2001年沖縄にて誕生。その後日本の中心である富士の国【静岡】に拠点を移し、国内外に幅広く活動を展開している。

沖縄の民俗芸能を研鑽し、表現や理念、「琉神」としての解釈を加えて舞台芸術にまで高め、静では凛とした空気感を、動では魂を揺さぶる脚動感で生きる力を呼び起こさせる。

その舞台は本場沖縄の実力派アーティストの支持を受け、コンサート帯同イベント共演など果たしており、近年では1,000人規模の単独コンサートを静岡・東京等で開催のほか、ヨーロッパツアー(7カ国8都市10公演)、ユネスコ国際音楽会 日本代表として出演、地元の静岡市教育委員会認定の学校公演、エイサー教室(静岡・磐田・教養)の開催など積極的に活動の場を広げている。



## 華やかなる 音楽の島

### 人々を魅了する沖縄の音楽

沖縄音楽といえば、沖縄民謡！ 沖縄民謡の音階は、西洋の七音音階とは違う、“レ”と“ラ”をぬいた「ドミファソシド」の五音音階となります。この音階は、パリやベトナムなどの音階と仕組みが似ていて、癒しの効果があるそうです。そして民謡に欠かせないのが、三線。沖縄では昔から床の間に三線を飾っている家が珍しくありません。三線は沖縄の生活に根付き、欠かせないものなのです。

#### 唄三線

唄と三線は一心同体であるという、沖縄音楽の在り方を象徴する独特の言い方。

#### エイサー

旧盆のウークイ(お送り)に行われる先祖供養のための勇壮なストリート・パレード。現在は、本土や海外にも波及し、沖縄の誇りを表現する芸能となっています。

#### カチャーシー

揺き混ぜるという意味で、踊りまたは三線の早弾きの曲のこと。祭りや結婚式などの祝い事の最後に、参加者全員でカチャーシーを踊り、皆で喜びを分かち合います。



### ウチナーグチ(沖縄ことば) あれこれ ★話してみよう、ウチナーグチ!

- ・めんそーれ + いらっしやい
- ・なんくるないさ + (何願っていれは)なんとながるさ!
- ・美ら + 清らかなうつくしさ
- ・チバリヨ → 頑張れ
- ・命どう至 + 命こそ宝物

#### アクセス

